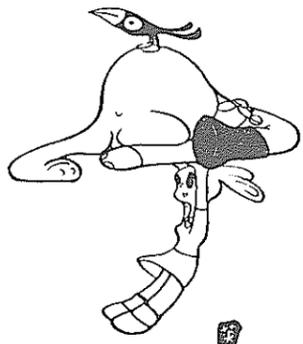


文化祭を通じて人間の交流を

生活にうるおいが

■きょうの話題・あすの話題



第一回・南国市文化祭



文化活動を通じて人間性の回復を――。

文化、芸術を愛する人たちの熱い願いが市民運動に発展。第一

回・南国市文化祭のスタートとなった。

絵画、書道、写真などの展示物のほか、剣詩舞、詩吟、演劇など

舞台の催しなど、盛りたくさんのプランもすすんでいる。

そして、人間同士の交流が、ここにはじまろうとしている。

展示準備が十一月二十二日、二十三日。展示品の搬出日が十一月二十四日だ。

ピョン子・文化祭は市展とちがって無審査ということね

南国まつ



第一回・南国まつり

と き・9月21日(土)

集合五時半/出発六時
ファイナール九時/解散九時半

と ころ・後免町周辺より

市役所の駐車場

申し込み・九月五日までに商工水産課
または社会教育課

やっているわ。ジャンボ・これまで、そうした人たちが日ごろの成果を合同、あるいは単独で発表していたんだけど市全体として統一されたものではないところから、それぞれのグループが横の連絡をとりあって、文化祭を通じて人間同士の交流を深めよう。それによって文化レベルも向上するし、地域社会も豊かになる。ということで山崎次さん(福吉)と高村辰彦さん(大垣)が发起人になって文化祭が動き出した。ピョン子・さつきいわれた南国市文化推進協議会というのは、そうした文化祭をやるという気運の中から生まれてきたわけね。

ジャンボ・うん、県下の市町村では、地域の文化活動をすすめるために、文化推進協議会が次々に結成されており、南国市でも数回の準備会をかきねて発足した。ピョン子・会長は山崎次さんね。黒べえ・文化推進協議会はこれからどんな活動をするの。ジャンボ・同協議会は地域の文化芸術を愛する人たちが構成されている民間団体で、これから、地域の文化関係団体や個人の連絡調整のほか、芸術祭、文化祭、展覧会の開催など、地域の文化を総合的に推進することだよ。ピョン子・協議会への加入はどうか。黒べえ・いいのかしら。

ジャンボ・同協議会の関係者の人は、市内の文化芸術を愛するすべての人に入会してほしい。とっている。会費は年間百円。市社会教育課でうけつけている。黒べえ・これまでは市展が唯一の代表的な文化行事だったけど、たのしみだね。ピョン子・市展は展示物だけだったけど、文化祭では剣詩舞や音楽など舞台の出し物があるでしょう。私はそれが楽しみです。ジャンボ・ひと口に文化ということによって、ふんと生活にうるおいがでてくると思うよ。黒べえ・ナントカのコマーシャル

じゃないけど、うるおいの世界、うるおいのある生活というのは、すこく「心やさしき」という感じがするね。ピョン子・文化活動を通じて人間の回復――ありふれた言葉だけど――をするということね。ジャンボ・文化祭を通じてたくさんの人たちが交流できるということね。黒べえ・それはどうなんだろうね。ジャンボ・文化祭は、これから毎年行なわれると思うけど、そのほかに、中央から有名な講師をまねいて講演会を開いたりすることも計画されているらしいね。ピョン子・自分で何か文化活動を

したり、サークルで活動したりしている人たちが文化推進協議会に参加して全市的に広がってゆくと、将来発展するでしょうね。ジャンボ・ほかにも映画鑑賞会や親子カメラ教室、親子絵画教室などの計画もあるよ。黒べえ・そうして文化芸術がさかんならなるとなると舞台を必要とするものはどうしても総合的な文化会館のようなものがあるだろうね。ジャンボ・うん、そうだね。そして、健康で文化のかけがえのない南国市の都市づくりに頑張っているものだね。